第15回 大阪教区での春休み ☆ 福島の子どもたちホームステイ計画

ホームステイ参加者募集のお知らせ

“福島の子どもたちに放射能を心配せず自由に遊んでもらいたい。”

福島第一原発事故による放射能飛散により、大きな不安を抱えられる方々がいる現状を受け、大阪教区では「原発に依存しない社会の実現を目指す委員会」が中心となり、春休み・夏休みに大阪教区内のお寺や門徒宅へのホームステイという形で、福島県の子どもたちを招待しています。

今春にも、下記のとおり企画いたしましたので、ぜひご参加ください。

お申込みの際は、別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、委員会事務局（大阪教務所担当：中嶋）までご連絡くださるよう、よろしくお願いいたします。

記

- 1 期 間 2019年3月25日（月）～29日（金）4泊5日
- 2 対 象 福島の子どもたちとその保護者 【定員10家族】
※中学校3年生以下
※引率の保護者は原則1人とさせていただきます。
- 3 日 程 別紙①参照
- 4 参 加 費 無 料（大阪までの往復交通費を支給いたします）
ただし、2人目以降の引率の保護者への交通費は支給いたしません。
- 5 申込方法 2019年1月18日（金）までに別紙②「参加申込書」にご記入の上、大阪教務所までご提出ください。
申込多数の場合は、書類選考を行い、1月末までに書面にてお知らせいたします。

① 大阪教区内（大阪府、兵庫県の一部、奈良県、和歌山県）の寺院又は門徒宅でのホームステイを日程の基本とします。

② 受け入れの環境は、ホストファミリーによってさまざまです。宿泊場所は必ず提供いたしますが、食事については、ホストファミリーのご事情で、毎食提供できることはお約束できません。

食事も併せて、生活面や日程中の過ごし方の詳細については、事前にホストファミリーから連絡していただきますので、その際にホストファミリーと綿密なご相談をお願いいたします。なお、滞在期間中の観光等にかかる費用は、必ず参加者ご自身でご負担ください。

③ 日程中、3月27日は、「子どもお楽しみツアー」と題して、参加者の皆さまを大阪近郊へお連れする計画がございます。原則、ご参加ください（別紙①日程表参照）。

- ④ 参加者の大阪までの往復にあたっては、ご自宅の最寄駅から大阪市の難波別院までの交通費（新幹線利用として算出）を主催者（大阪教区）が負担いたします。なお、切符の手配は、参加が決定（事務局より連絡）の後、各自で行っていただくようお願いいたします。
- ⑤ 初日と最終日には難波別院にて開会式、閉会式（兼昼食交流会）を行います。
- ⑥ 日程中の事故や怪我に備えて、大阪教区において国内旅行保険に加入いたします。参加者の皆さまは「健康保険証」をご持参ください。

以 上